

令和3年(2021年)
春号 No.122

ぼらき シルバー 人材センター



もくじ

- 令和3年度事業計画/理事会だより 2
- 定時総会/新事業(買い物代行・配達支援)/ 3
こども食堂/抗体検査/桑原運動広場のその後
- 新規事業“手打ちそば処 茨木”オープン/ 4
植栽剪定班 初の女性会員/“私 庭師目指します!”
- 安全適正就業通信/新広報委員あいさつ 5
- ひろば/事務局体制/クイズ/ 6
トピックス/編集後記

咲いたさいた
チューリップの花ぞの

【万博記念公園】

写真 倉谷 啓司氏(会員)提供

silver

★ 飯倉事務局長に聞きました ★

令和3年度事業計画

昨年の反省と健康・安全最優先で事業展開



コロナ禍2年目に入った令和3年度の事業計画、昨年センターが直面した課題などについて、飯倉事務局長に単刀直入に語っていただきました。
(インタビュー 川野正照)

ワクチン接種見極め。同時に信頼回復も

令和3年度事業計画の基本的な考え方を説明してください。

飯倉 昨年と同様に新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、会員各位の健康と安全を第一優先に考えて、事業展開を図ります。シルバーの組織は元気で気力に満ちた会員さんで構成されています。しかし、一方では最も重症化率が高い年齢層とも言われています。この事実を認識し会員さんを守りながら運営していく責任があるのとらえています。

コロナ収束がカギですね。

飯倉 事業展開については停滞と後退は望ましくありません。わず

かでもいいから、前進する事が重要です。

しかし、コロナ前のように、大きな推進は困難です。現状はコロナ禍と共存した推進になります。すなわち、運営事案も取捨選択し着手しなければなりません。早く大きな推進に舵を切りたいですが、ワクチンの接種状況を一つの目途ととらえ、慎重に前進したいと考えています。

前年度の反省について。

飯倉 受託事業の5割以上を占める公共事業については受動的業務であり、民間・家庭向けの流動的業務と比べて新規に創出される件数が少ないという特性があります。ですから保守的に維持し続けたいといけません。また、少ないチャンスをものにして行く必要もあります。昨年度この事業で発生した契約不履行という事案は正直、肝を冷やしました。しかし、会員さんの協力で、即座に研修会等の再発防止対応を、発注者(茨木市)に見える形で実施する事ができ、3年度の契約継続につながったと考えています。今年度も引き続き信頼回復に努めなければならぬ事は言うまでもありません。

足元固める事業優先。高齢化対応も

前年度実績と今年度の事業計画について伺います。

飯倉 議案書に記載したとおりですが、実績についてはコロナ禍で多くのセンターが大きな額の減少を余儀なくされた中、当センターはコロナ禍でも「諦めず前進する」を実行した結果、わずかな減少ですみました。今年度この「減」を早い段階で取り戻すよう努力し、「増」に変えなくてはなりません。それには足元である茨木市を固める事が必要です。例えば秋のシルバーまつりなど地元茨木での活動を優先します。また、31校区すべてで出張入会説明会を主とした地域活動も考えています。「コロナが落ち着いたら」という前提にはなりません。

個別の事業では、根強い需要がある剪定、除草で会員さんの高齢化が進んでおり、今後の受託に当たっていくための対策が必要になっています。これらの分野に関心を持っていたく施策、あるいは機械化などの手を打って行きます。就業先の開拓についても、コロナ禍の時代に訪問という形では難しいわけで、新しいスタイルを模索する必要があります。また、才

理事会だより

令和2年度第6回理事会が3月19日に開催されました。

議案

- 令和2年度補正予算(案)
- 令和3年度事業計画(案)
- 令和3年度収支予算(案)

報告事項ほか

- 諸般の報告
- 正会員の入会について
- 大阪府法務課による立ち入り検査(定例)の結果報告
- 桑原運動広場元従事会員の件
- 新規公共業務(コロナ対策)

受託の件(支援・配送業務)
令和2年度はコロナ感染予防のため、総会ははじめ校区活動、講習会など大半が中止、活動の制限を余儀なくされました。設立40周年の今年、コロナ禍で行事関係は行われませんが、次の50周年に向けて、健康に留意しつつ、日々の活動を少しずつでも取り戻せるよう頑張ります。 (井川恵子)

オンライン会議など進展するICT化の流れにも乗り遅れないよう取り組みます。

最後になりましたが、配布しました総会議案書の熟読もぜひお願いいたします。

ありがとうございました。

定時総会 委任状、議決権行使書の提出を!!

令和3年度シルバー人材センターの定時総会は、会員皆さまの健康と安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染を予防するため会場への出席はできる限り控えて、委任状または議決権行使書を推奨させていただきます。5月25日(火)を目途に早めの提出をお願いします。

日時 令和3年6月1日(火) 午後1時30分開会 場所 茨木市・市民総合センター(クリエイトセンター)センターホール
案件 令和2年度事業報告・決算の承認、令和3年度事業計画・予算の報告等 ※状況により場所の変更もあります



支援の品々を箱詰めに!

配慮が必要となるため、就業会員には消毒液、マスク、手袋などを支給し、万全の感染対策の

2月には就業説明会を行い、両業務で30人超の会員に参加協力をお願いしました。特に安全と健康には十二分の配慮が必要となるため、就業会員には消毒液、マスク、手袋などを支給し、万全の感染対策の

茨木市より、市内在住の外出ができない新型コロナウイルス感染症陽性者や濃厚接触認定者を対象にした、買い物物の支援サービス業務と日用品などの配達支援サービス業務の依頼があり、検討の結果、受託することとなりました。同事業は、令和3年3月1日から9月30日までと期限つきではありますが、不特定多数の市民の利益に寄与できる、本来のシルバー事業ともいえる業務内容であり、広く社会に利益をもたらす、公共の福祉に貢献する事業と判断したことによりです。

◆買い物代行・配達支援サービスで支えます

茨木市から新事業受託 公共の福祉にひと役!



投稿

抗体検査を受けました



12月に行われた厚労省、大阪府共催の新型コロナウイルス抗体検査を受診、この2月に結果の連絡があり陰性でした。過去に感染したことがあるか否かを調べて、全体の保有率により、集団免疫獲得の可能性を確認するのが狙いです。

PCR検査と異なり、検体は血液。検温→採血の同意→問診→10ミリ採血→10分待機→終了という流れで進行します。

大阪府の検査対象者は2746人。抗体保有率0.58%と、残念ながら集団免疫獲得にはほど遠い結果となりました。

(匿名希望)

これは、社会奉仕団体の茨木ライオンズクラブから「運営に役立てください」と寄せられた寄付で実現したものです。コロナ禍の昨今ですが、子どもたちの笑顔に会えるよう頑張ります。(山下邦子)

今年初めの緊急事態宣言で二度目の中断を余儀なくされていたことも食堂。3月からの再開に先立ち、新しく鍋や保温器などの調理器、食器類などを購入、温かい味噌汁など、メニューもバリエーションを増やすことができ、作り手のボランティア参加の会員さんにも好評です。

こども食堂 調理器具も新調しました!



と、市指定の生活必需物資の配達や依頼者からの買い物代行などを非接触で行っています。(山口 敦)

研修会でもお伝えしましたが、失った信頼や名譽の回復を共通の認識とし、公共業務従事者をはじめ、他業種の皆さまも一層気を引き締めて就業していただきますようお願いいたします。(伊澤正喜)

令和2年12月22日・23日に公共業務従事会員に対して、改めて就業条件の順守、並びに理解を深めていただくための研修会を開催しました。その後、茨木市との協議の席上で、具体的な再発防止策を提案。こうした姿勢を認めていただき、令和3年度も継続してお仕事をいただくことができました。

会員の皆さまには、郵送にて通知させていただいておりますのでご承知だと思いますが、その後の取り組みと今年度の茨木市との契約について報告します。

報告 桑原運動広場・ふれあい広場の件



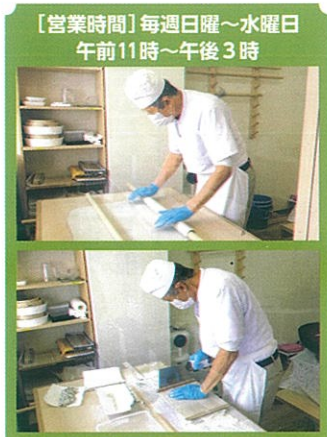
ランチやお弁当販売、月一回の居酒屋「るばるBar」と多くの話題を提供し、シルバー事業の普及啓発に大きな役割を果たしたシルバーショップ「クローバー」。そのあとを受けて、センターの新しいアンテナショップ『手打ちそば処 茨木』が、昨年12月21日にオープンしました。コロナ禍真っただ中とあって、テイクアウトだけの開業となりましたが、年越しそば需要にも支えられ、年末だけで700食以上を売り上げる好スタートを切りました。

運営スタッフ9人は、茨木で手打ちそば文化の継承と普及を、を合言葉に活動している「茨木蕎麦打ち倶楽部」の会員。全国に250団体を擁する一般社団法人全麵

協の一員でもありません。全員がそば打ち初段から6段までの熟練者。月例会での技術向上やそば打ち体験会、はてはそばの栽培まで手がける根っからのそば愛好者グループです。

そのリーダーが、手打ち歴10年、2月まで倶楽部の6代目会長だった東森史朗さん。現役時代、友人に感化されてそば打ちを始め、娘さんに道具一式をプレゼントされて自宅で振る舞ったのが大好評で、この道へ。そば処の立ち上げに際し、倶楽部の会員有志にシルバー入会を勧め、今回の独自事業発足にこぎつけたものです。

茨木が提供するものは、つるつとしたのが特徴の二八そば。3人一組でローテーションを組み、朝からガラス越しにそばを打つ光景は、道行く人の目を引き、ちょっととした市内の風物詩になっています。コロナが落ち着けば、店内飲食や体験会もスタートします。乞うご期待! (川野正照)



●そば打ち経験豊富な会員が華麗な技で作り上げる絶品そば!

お店、会社、観光スポット、イベントなど地元茨木の日々を紹介するローカル情報ニュースサイト『茨木ジャーナル』(いばジャル)で、手打ちそばと蕎麦ずしを購入、舌鼓を打ったレポーターさんの体験談が「グルメ」コーナーで紹介されています。ぜひご一読を!

植栽剪定班に初の女性会員!
●府主催の講習を受講して



作業中の寺田さん

昨年の春、剪定希望で入会した寺田恵子さん。わがセンターでは紅一点の剪定スタッフです。チームリーダーの浜屋さんは「体力仕事だから無理かな…」が最初の印象だったと語ります。はしごに登り、高所でバランスを取りながら重い枝をカットするという仕事です。ところが「粘り強いし、第一、剪定と向き合う気構えが違う」と感心しきり。「もう戦力だよ。あとは剪定の技術を一つずつマスターしていけば」と今後に期待をか

けます。「山歩きが好きで、樹木を見栄えよく手入れするのが好きだった」というのが剪定に関心を持ったきっかけ。講習受講の女性同期5人は自宅の植木の手入れが目的だったそうで、シルバーでの就労を選び、女性庭師としての階段を登り始めたのは寺田さんだけ。シニア世代になってからの決断にエールを!
(川野正照)

私、庭師目指します!!
●思いは喜ばれる庭づくり



寺田 恵子 植栽剪定の仕事に入ってから4月で約一年になります。大阪府の広報を見て、樹木剪定講習を受講したのがきっかけでした。ふり返るとこの一年失敗の連続でした。もし木が枯れたらと思うと切るのが怖いし、反対に切り過ぎてリーダーが頭を抱えたこともそれでも充実して仕事を続けてこれたのは、リーダーをはじめ班の先輩方のご指導の賜物です。

これからも依頼者に喜んでいただける庭づくりを目指して、安全に気をつけて作業をしていきたいと思っています。

安全適正就業通信

事故「ゼロ」をめざして

会員の安全就業と就業途上での交通事故防止の徹底を期すとともに、会員の健康管理意識の高揚を図ります。適正就業については法令を遵守し、安全確認や業務の適正化を推進します。

●事故原因の究明、対策等

重大な障害・賠償事故が発生した場合、緊急委員会等を開催し、事故の原因を分析、再発防止策を講じます。機関紙などを通じて事故の内容を周知し、会員へ注意喚起を促します。

●安全就業への取り組み

7月の「安全就業強化月間」以外にも、安全・適正就業委員、安全就業推進員及び事務局職員が安全パトロールを随時実施します。

●安全就業基準の徹底

就業現場のパトロールは、「安全就業基準」に基づき、点検・指導を行います。改善が必要な場合には適切に指導を行います。

●適正就業の徹底

契約内容に基づき、業務の適正化を推進するとともに、是正すべき点、改善すべき点は、それぞれの適正化を進め、より良い就業環境の実現を図ります。

●会員の健康管理

自らの健康は自ら守ることを基本に、年一回は健康診断を受診するよう機関紙などを通じて呼びかけます。

●安全・適正就業委員会の開催

安全・適正就業の取り組み及びその推進状況について協議するため、定例の会議のほか、必要に応じて委員会を開催します。

(萩原啓輔)

新型コロナウイルス

●まだまだ油断できません!

2月に始まった医療従事者向け新型コロナウイルスのワクチン接種が進展、いよいよ高齢者、基礎疾患のある人の順で一般向けの接種が始まります。ただ、感染力が強い変異ウイルスのまん延、三度目の緊急事態宣言の発出など、まったく予断を許しません。

引き続き、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、自分でできる対策をとり、自分自身と周りの人を守りましょう。また、酒席や会食での感染をどう防ぐかがポイントとされています。2回のワクチン接種が完了しないことには安心できないようです。

【新型コロナ感染防止のポイント】

- 3密(密集・密接・密閉)を避ける
- 適切な対人距離を保つ
- こまめな手洗いと消毒を行う
- 室内換気を行う
- マスクを着用する
- こまめな拭き掃除を行う



年一回は必ず健康診断を受診!!

体調に変化がなくても健康とは限りません。糖尿病・高血圧・動脈硬化など生活習慣病は現代人に無縁ではありません。早期発見が第一! そのきっかけは健診です。

身体に異変を感じたら、早めにかかりつけの医師の診察を受けてください。

事故発生状況 (令和2年4月度~令和3年2月度)

発生日	職種	就業途上	事故の種類	事故発生状況
7/16 (木)	運転班	就業中	賠償	依頼主のガレージシャッター破損
7/22 (水)	屋内清掃	就業途上	傷害	就業途上転倒、胸部骨折
9/ 2 (水)	小学校受付	就業途上	傷害	就業途上転倒、左肘・左膝打撲、裂傷
9/25 (金)	屋内清掃	就業中	賠償	就業中、施設内の鍵破損
10/15 (木)	除草班	就業中	傷害	就業中転落、頭部打撲
11/ 5 (木)	公園管理	就業中	傷害	就業中転倒、頭部打撲
11/ 6 (金)	除草班	就業中	傷害	就業中転倒、頭部・肩を打撲
11/23 (月)	清掃	就業中	傷害	就業中転倒、左上腕部・左膝を骨折
12/11 (金)	除草班	就業途上	傷害	就業途上転倒、骨折
1/ 5 (火)	清掃	就業中	賠償	ディスクレーザー使用時、異物混入のまま使用、故障
2/23 (火)	公園管理	就業途上	傷害	就業途上転倒、骨折

令和2年度

傷害事故	8
①途上	4
②就業中	4
賠償事故	3
合計	11



新広報委員あいさつ



市田 妙美
電子書籍、デジタルニュースと世の中が進んでも、紙の上の文字が好きです。

そんな私が、今年度より機関紙「シルバーいばらき」の編集に関わることになりました。

人とのリアルな関係が薄くならざるを得ない状況下、この機関紙が会員同士のつながりの場になれるよう、紙の上の文字と取り組んでいきたいと思えます。何よりチームで作業できることが嬉しくて!



後藤 政市
現在、西河原公園南でグラウンド管理の仕事をしていきます。

日頃より、機関紙を通じて多くのシルバー人材の方が多種多様な仕事で活躍、社会に貢献されていることを知り、関心を覚えます。

広報委員会の話をいただいた時は一瞬尻込みをしましたが、これを機会に人脈づくりができれば幸いかなと思って決断しました。

今年度の春号より、機関紙づくりの一助となるように努めてまいりますので、よろしくお願ひします。

皆さんの仲間
(会員数)

3月31日現在	
男	1,040人
女	493人
計	1,533人



梅林 孝美

遠くまで
見えていること 春寒し

空高く
足音軽し 草若葉
平野 盈司

木鶏は
かくもありきか 寒の鯉
西村 福博



作品募集してます!!

表紙写真・川柳・俳句・短歌・絵手紙・書道作品など
気軽にご応募ください。

事務局(萩原)まで。

第30回クイズ

200円持って買い物に行きました。欲しかったものは100円でした。思ったより安価だったので、ちよっとトクした気分です。支払いを済ませました。さて、おつりはいくらだったでしょう。

事務局体制

(令和3年4月1日)

事務局長 飯倉 一史 事務局統括	常務理事 宮野 正 センター運営
事務局次長 大垣真知子 事務局統括補佐・センター運営	事務局係長 萩原 啓輔 業務統括・センター運営

業務担当	伊澤 正喜	公共業務
	宮崎 俊夫	公共業務
	丸本 宙	派遣業務
	田中美弥子	福祉家事業務
	西田 純子	入力業務
	山口 敦	就業コーディネーター/民間企業

※除草/剪定、視/障子・なんでも隊等は萩原・伊澤が暫定的に対応します。

総務担当	松本 一美	経理・総務・庶務の付帯業務
	小西 昭	経理・総務・庶務の付帯業務

介護事業所	いきいき支えあいセンター	
	岡村美紀子	管理者兼訪問事業責任者
	平松 都	訪問事業責任者

※センターの運営上、担当が変更になる場合があります。

トピックス

今年度から
会費納入

がコンビニエンスストアでの振込みに切り替わり、「事務の効率化が図れた」「便利になった」「ラクになった」と事務局、会員の双方から歓迎の声が寄せられています。従来の、決められた日時・場所・対面による現金のやり取りがなくなり、労力、時間、人件費などを「節減」。その上、3密対策にもつながっています。全国1300以上あるシルバー人材センターでもこの方法を導入したところはまだ1割未満。久しぶりのクリーンヒットになりました。(川野正照)

編集後記

定時総会が今回も、新型コロナウイルス感染予防のため、残念ながら会場への出席を控え、郵送を主とした参加となりました。会員の皆さんが会場に足を運ぶ意義、心ひとつになる連帯感の大切さを今さらながら痛感させられます。

自粛による健康面(精神・肉体的)被害に打ち勝つ対策を講じながら、五月晴れの戸外へ飛び出して英気を養ってはどうか。本機関紙に会員の皆さんの仕事や活動の、楽しくにぎやかな記事が書ける日を待ち望んでいます。

(橋本由紀子)

いばらき市シルバー人材センター 001 田0 : 2景の216